

11月定例記者会見

発表項目

- ・ 海保女性職員セミナーにおいて女性警察署長が業務講話を実施
- ・ 潜水士(海猿)への登竜門！ ～潜水技術研修候補者選考会の実施～
- ・ 第14回 未来に残そう青い海

海上保安庁図画コンクール入賞作品決定

- ・ 年末年始における船舶交通の安全確保のための特別点検
- ・ 冬季の大潮は年間で最も潮位が下がるので浅瀬に注意！



海保女性職員セミナーにおいて女性警察署長が業務講話を実施

兵庫県神戸水上警察署 増田 優子(ますだ ゆうこ)署長を、第五管区海上保安本部が開催する「女性職員セミナー」講師としてお招きし、女性の立場から女性海上保安官に対する講話をしていただきます。

「女性職員セミナー」とは、女性職員が、意欲的に自らのキャリアアップを考え、より高度な業務への取組み意欲を高めようとする力の涵養及びモチベーションの維持・向上を図ることを目的として実施しております。

1 実施日時

平成25年12月6日(金)午後1時15分～午後2時45分の間(約90分)

2 実施場所

神戸第2地方合同庁舎 9階会議室(事案対策室)

3 出席者

管内女性海上保安官等 約30名

潜水士(海猿)への登竜門！

～潜水技術研修候補者選考会の実施～

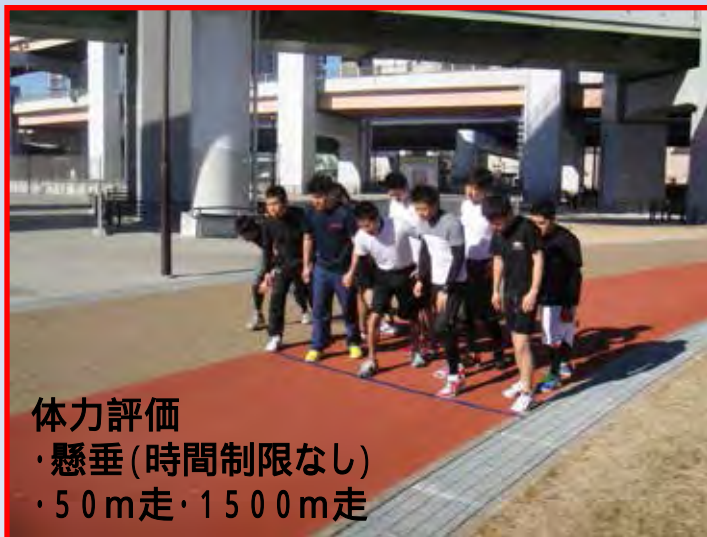
第五管区海上保安本部では、「潜水士(海猿)」になるための登竜門として、平成26年度潜水技術研修候補者選考会を12月18日(水)に実施します。

選考会実施場所

みなとの森公園(神戸震災復興記念公園):午前9時30分ころから

神戸市立ポートアイランドスポーツセンター室内プール:午後1時30分ころから

(昨年の体力評価の様様)



体力評価

- ・懸垂(時間制限なし)
- ・50m走・1500m走

(昨年の水泳評価の様様)



水泳評価

- ・自由形50m ・水平素潜り25m・自由形300m
- ・立泳ぎ(2分間)・要救助者搬送25m

【海上保安庁 潜水技術研修とは】

広島県呉市にある海上保安大学校にて毎年5月(前期)と10月(後期)、約2ヶ月間の潜水技術研修が行われています。研修には、全ての管区(11管区)から前期・後期を合わせて30人前後の海上保安官が集まり、潜水生理学、スクーバ式潜水法、潜水救助法、潜水捜索法、航空機との連携救助法を学びます。

(例) プール実習(立泳ぎ)



(例) 転覆船を想定しての救出訓練



【選考会の概要】

本選考会は、平成26年度の潜水研修参加者2～3名を選出するために行います。

このように研修参加希望者を一堂に会して実施する方法は、2011年から始まり今年で3回目となります。以前は、潜水土への希望者が現在のように多くなかったこともあり、現場での見極め、海上保安大学校や海上保安学校で行われた体力検定・水泳検定での成績、卒業期別での管理等で選出していました。

【選考会の目的】

スキルの高い者を公平に選出することは言うまでもありませんが、参加者自身が人命救助の最前線に立つことをしっかり意識し、潜水土を志す覚悟を持って望むことができること、また、昨今、身体やメンタルの不調により潜水研修を途中でリタイヤする研修生が増加しているため、このような選考会は重要となっています。

【選出後のキャリアパスについて】

今回は、本部を含め管内19の部署のうち6部署から計10名が参加者します。

選考会で選ばれた者は、潜水技術研修に進み、海保レスキューの骨幹をなす潜水土となり、各種の海難救助に当たっていきます。また、彼らのうち数名はJICA国際緊急援助隊員に登録され国際的な救助活動の他、希望と適性により海難救助のエキスパートである機動救難士や特殊救難隊に進み日本を代表するレスキュー隊員として活躍していきます。

(水泳評価場所) 神戸市立ポートアイランドスポーツセンター



(体力評価場所) みなとのもり公園(神戸震災復興記念公園)



第14回 未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール入賞作品決定!!

第五管区海上保安本部では、海上保安協会神戸地方本部の協力を得て、小・中学生を対象に海洋環境保全思想の普及・啓発等を目的とした図画を募集し、管内において総数3,190作品の応募がありました。このたび、部外審査員等による厳正なる審査の結果、「小学生低学年」「小学生高学年」「中学生」の各部門毎に、次のとおり「**第五管区海上保安本部長賞**」(1位)、「**海上保安協会神戸地方本部長賞**」(2位)、「**うみまる賞(男子)・うーみん賞(女子)**」(3位, 4位)の計12作品が決定しました。

未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール

本コンクールは、将来を担う小中学生の子どもたちへの海洋環境保全思想の普及と海上保安業務への理解と支援の促進を目標として、平成12年度に開始され、今回14回目の実施となります。

これまでに第五管区海上保安本部管内各海上保安部署において延べ52,424点の応募を受け、入賞作品をデザインとした海洋環境保全ポスター等を作成し、広く一般に配布するほか、巡視船の体験航海やイベント等の機会において展示して、海洋環境保全思想の普及啓発に活用しています。

入賞作品

【小学生低学年の部】

第五管区海上保安本部長賞



和歌山県白浜町立富田小学校
2年生 柏木 康冨さん

海上保安協会
神戸地方本部長賞



徳島県小松島市 芝田小学校
3年生 間 聡志さん

うーみん賞



高知県高知市立潮江東小学校
1年生 大崎 由梨亜さん

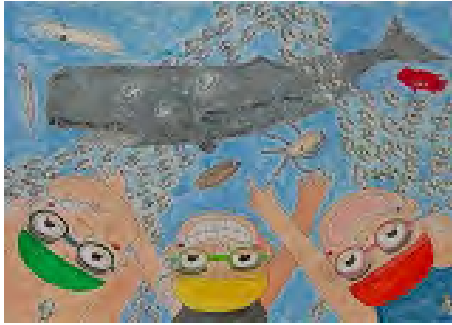
うーみん賞



和歌山県上富田町立生馬小学校
3年生 木村 優沙さん

【小学生高学年の部】

第五管区海上保安本部長賞



徳島県徳島市 助任小学校
5年生 杉原 瑛子さん

海上保安協会
神戸地方本部長賞



徳島県美波町立伊座利小学校
4年生 今津 麟太郎さん

うみまる賞



高知県南国市立十市小学校
5年生 鍋島 義貴さん

うみまる賞



兵庫県神戸市立好徳小学校
4年生 内等 勝也さん

【中学生の部】

第五管区海上保安本部長賞



徳島県徳島市 富田中学校
2年生 坂部 有香さん

海上保安協会
神戸地方本部長賞



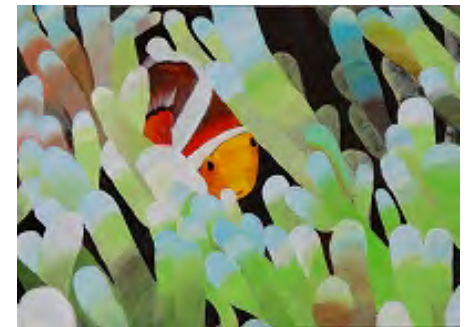
徳島県北島町立北島中学校
2年生 大城 妃南子さん

うーみん賞



徳島県徳島市 加茂名中学校
1年生 西岡 紀子さん

うみまる賞



和歌山県田辺市立明洋中学校
1年生 大門 友輝さん

第14回 未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール表彰式について

各部門入賞者に対する表彰式を次のとおり実施します。

1. 日時

平成25年12月8日(日) 13:00～13:30頃

2. 場所

神戸メリケンパークオリエンタルホテル 4階 渚の間
(神戸市中央区波止場町5 - 6)

3. 対象

第14回 未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール各部門入賞者

4. 副賞等

賞状のほか、副賞として図書カード、うみまる・うーみんのぬいぐるみを贈呈します。

また、受賞者は、現役“海猿”が乗船する巡視艇での体験航海を予定しています。

5. その他

次のとおり入賞した各作品を展示しています。

神戸ポートタワー 3階フロアー(無料区域)

展示期間：平成25年11月18日(月)～平成25年12月 5日(木)

神戸海洋博物館 1階エントランスホール(有料区域)

展示期間：平成25年12月 6日(金)～平成25年12月19日(木)

年末年始における 船舶交通の安全確保のための特別点検

年末年始における船舶交通の安全確保に万全を期すため、明石海峡航路（大阪湾海上交通センター）、阪神港大阪区・堺泉北区（大阪海上保安監部）、同港神戸区（神戸海上保安部）及び高知港（高知海上保安部）の各航路において24時間体制で実施している、船舶交通の安全のために必要な情報提供・航路管制業務の遂行体制や施設・機器などの特別点検を実施します。

実施場所・実施日

大阪湾海上交通センター（兵庫県淡路市）：12月10日（火）

大阪海上保安監部（大阪市港区）：12月11日（水）

神戸海上保安部（神戸市中央区）：12月19日（木）

高知海上保安部（高知県高知市）：12月17日（火）

点検項目

1 継続的な業務遂行体制の確保

- ü 年末年始期間中における24時間体制での情報提供・航路管制業務遂行体制
- ü 大規模な地震、視界不良、機器障害など緊急事態の連絡体制・職員配置計画

2 緊急事態における的確な業務の実施

- ü 緊急事態発生時の初動対応、関係部署への通報等の実施要領
- ü 船舶海難、航法違反等の不適切な航行指導、危険回避事例等の記録・保存
- ü 緊急事態の対処訓練の実施状況

3 所管施設の点検整備状況

- ü 本年中に実施した所管施設・機器の点検状況
- ü 本年中に発生した所管施設・機器の障害と対応状況の記録・保存

問合せ先

本広報における点検日程等の詳細は、交通部企画課又は前記の大阪湾海上交通センター、関係海上保安（監）部にお問い合わせ下さい。

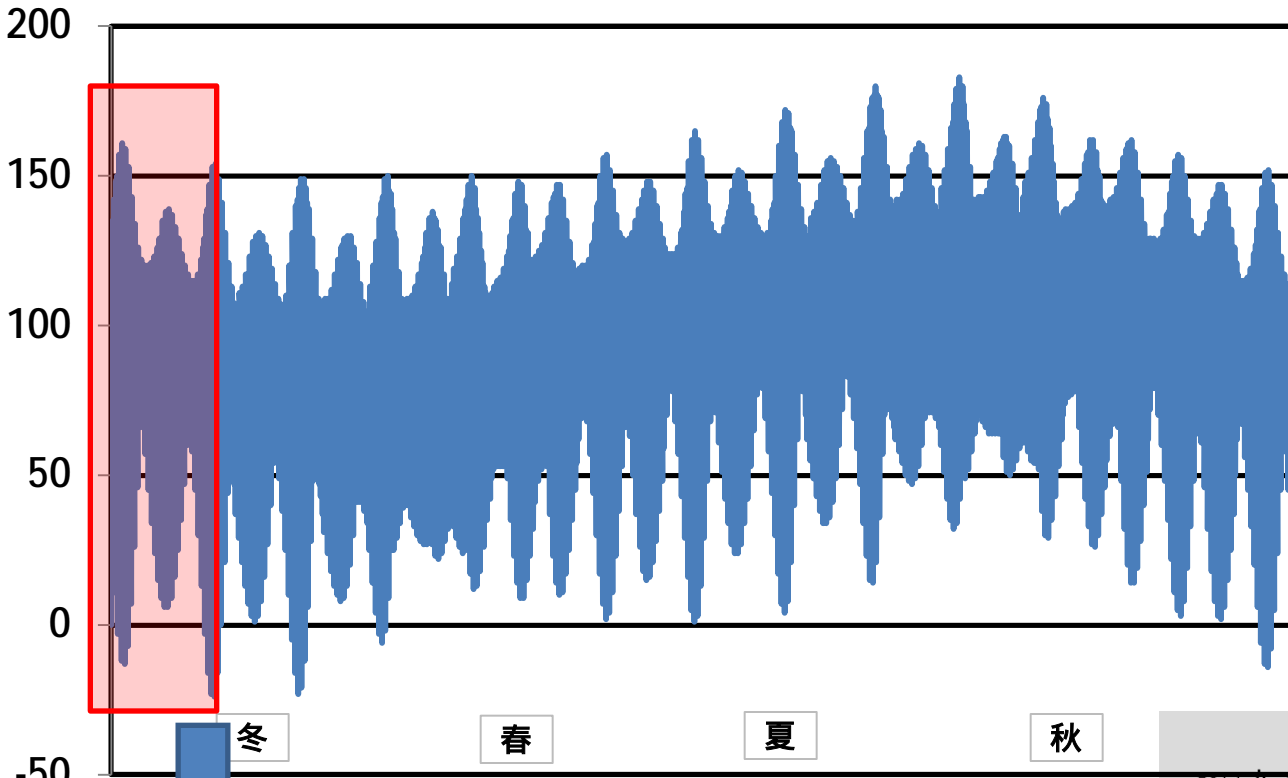
特別点検に立会い取材を希望される場合は、12月9日（月）までに交通部企画課へご連絡下さい。

**冬季の大潮は年間で最も潮位が下がるので
浅瀬に注意！**

冬季の大潮期は、**夜間に大きく潮が引きます**
このため目視で浅い場所を確認することは困難です

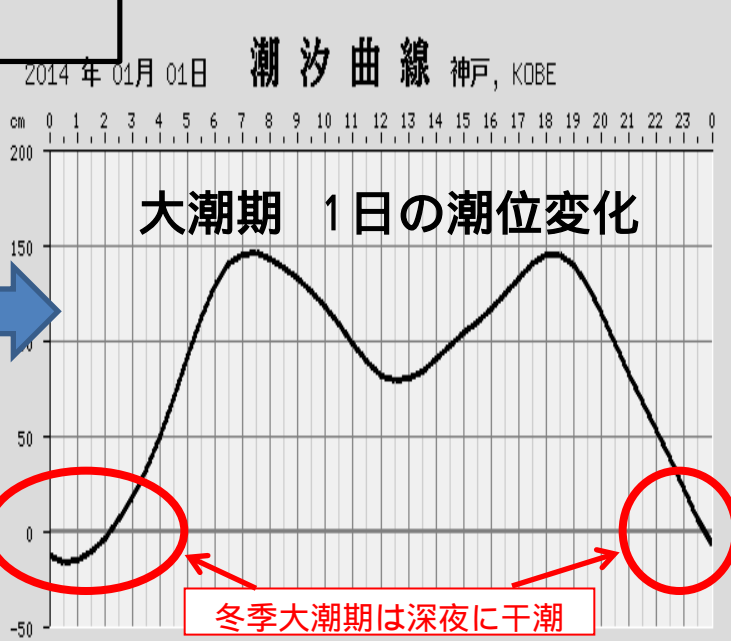
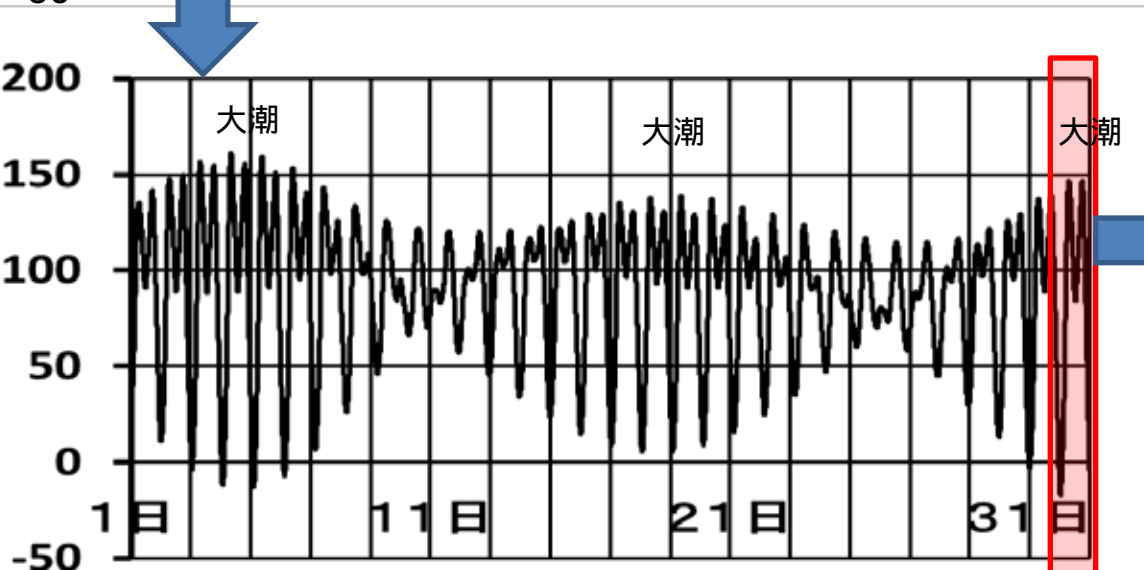
神戸港の年間の潮位変化

平成25年12月～26年12月



冬季の大潮期の特徴

- ・大きな干満差
- ・夜間の干潮時に大きく潮が引く

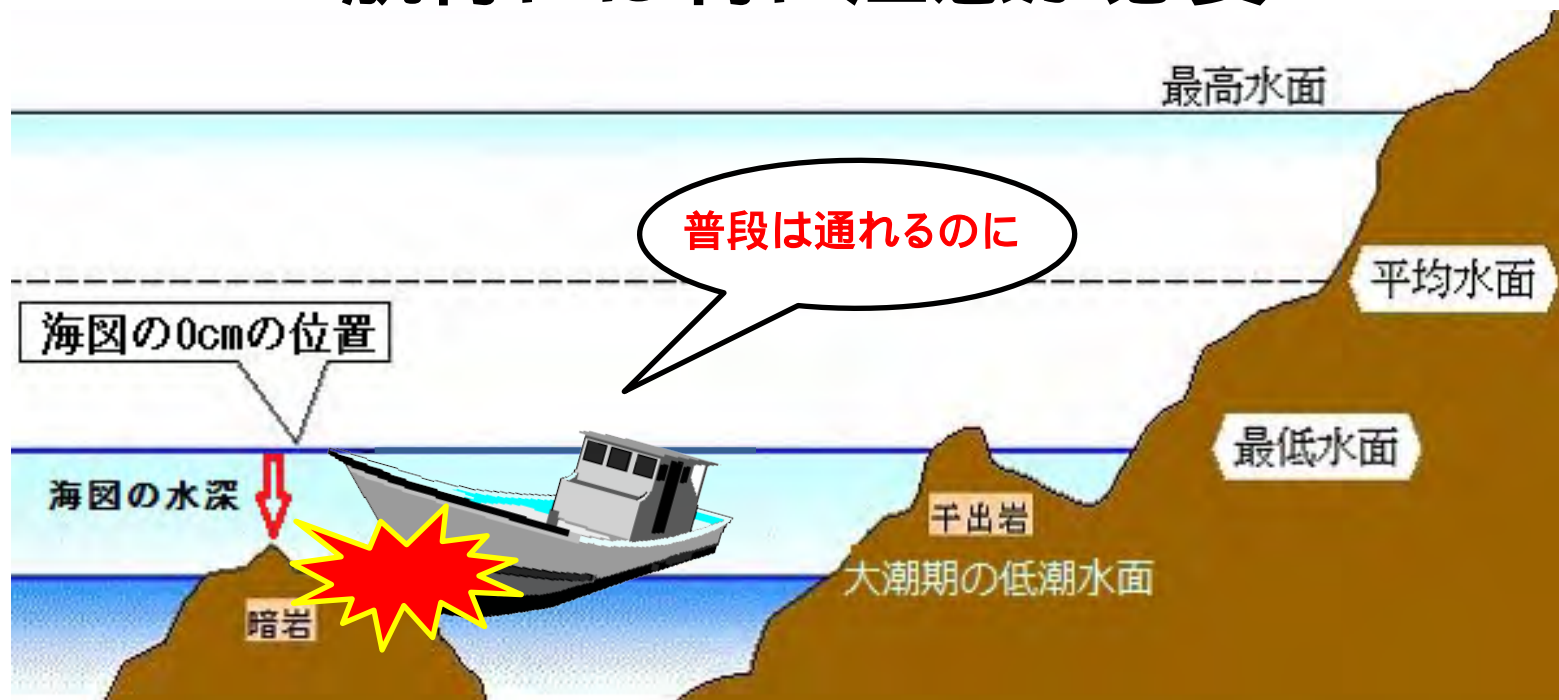


潮位が低い時の危険

普段は海面下に隠れている岩場が海面上に現れる
海図に記載されている水深より実際的水深の方が浅くなる



船舶が安全に通れる範囲が狭くなるので
航行には特に注意が必要



他にも注意が必要

水面から岸壁までの高さが非常に高くなる



**船舶の係留や磯場への乗り移りにも
十分な注意が必要**

夜間の低潮位時に磯場や防波堤で釣りを始め、
明け方に急に満ち潮になる



帰路が海没し帰還不能になる

(上) 低潮時(潮位約 - 15 cm)のメリケンパーク



(下) 高潮時(潮位約185 cm)のメリケンパーク



潮が引いて船舶が乗り上げた例(夜間)

平成24年12月16日 午前0時5分

徳島県蒲生田岬 ^{かもだ}ガット船
が通常のコースを南下して
いたところ、変針の時期を
誤ったため、浅瀬に乗り上
げ。



潮が満ちて取り残された例

平成25年6月 午後8時3分通報

和歌山県白浜町磯場

釣りをしていた2名が、潮が満ちて戻れなくなり、波が高くなったためへりにより釣り上げ救助された。

■白浜の磯場で孤立、釣り人へりで救出 24日午後8時ごろ、白浜町日置の志原海岸の南500㍍の磯場で「孤立した釣り人2人と救助に向かった消防隊員2人が陸に戻れなくなった」と田辺海上保安部に通報があった。

同保安部は巡視船「みなべ」を現場に派遣するとともに、関西空港海上保安航空基地と付近を巡視していた神戸海上保安部の巡視船「せつつ」からへりコブタ1が現場に向かった。同日午後11時ごろ、大阪府堺市の男性(42)と女性(50)の釣り人2人をへりで釣り上げて救助した。消防隊員2人は自力で戻った。4人には「がはない」という。

田辺海上保安部によると、現場は陸続きの磯場。風はなかったが、波が高かったという。

【産経新聞】 平成25年6月26日

平成24年5月

浜名湖 潮干狩り客約500人が浅瀬に取り残された。

潮干狩りの500人、救出騒ぎ 浜名湖、瀬に取り残される



2012/05/06 【静岡新聞】

陸に向かう船着き場に長蛇の列をつくる潮干狩り客 = 5日午後3時20分ごろ、浜松市西区の浜名湖

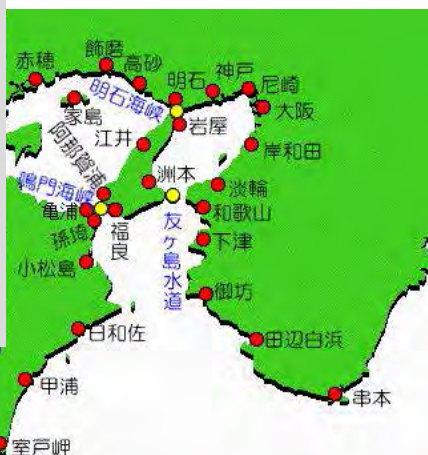
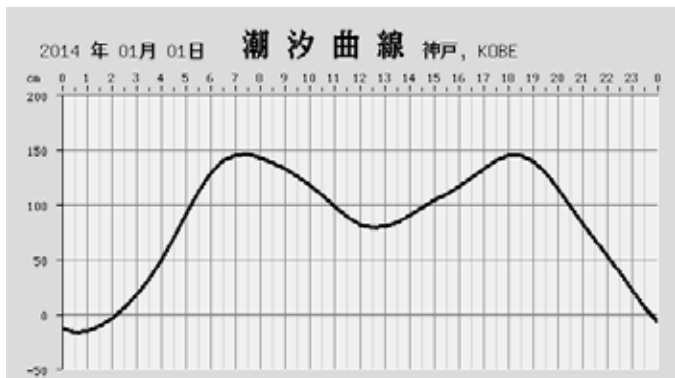
第五管区海上保安本部が インターネット提供する潮汐情報で 安全な航海とレジャー計画を！

携帯電話サイト
(リアルタイム潮位情報)



潮汐・潮流情報 五本部サイト
(満潮、干潮の情報)

任意の日の潮位推算値を表示可能



瀬戸内海の現在の流況図(推算)は、
[海上保安庁のホームページ潮汐・潮流リアルタイム情報](#)
で提供しています。

海上保安庁

11月18日 17時06分更新

神戸検潮所(気象庁)
(cm) 2013-11-18

推算値と実測値を表示

※赤線は、観測値です。現在の潮位がわかります。青線は、推算値です。計算上の値なので、今後の潮位変化の目安にしてください。

時間	推算	観測
12h	102cm	95cm
13h	97cm	89cm
14h	103cm	102cm
15h	112cm	117cm
16h	121cm	117cm
17h	131cm	127cm

最近2時間の潮位変動は[こちら](#)です。
(利用上の注意)